

【生徒を主語にした学校づくりを推進します】

～知（確かな学力）・徳（豊かな心）・体（健やかな体）のバランスよい学びの実現～

<p>いま 『今』通信</p>	<p>【校訓】 自立をめざし 明るく すなおに たくましく</p>	<p>鶴岡高等養護学校 校長だより Vol. 2 令和6年6月17日</p>
---------------------	---	--



将来を考える6月 ～前期現場実習・校内実習が始まりました～

3学年の前期現場実習が6月10日（月）から3週間の期間で始まりました。そして、6月17日（月）からは、2学年の前期現場実習と1学年の校内実習が2週間の期間で始まりました。（各学年とも6月28日（金）が最終日です。）

今まで、職業の授業や国語・数学・生活単元学習など各教科の授業で学んできたことを活かして、一般事業所や福祉事業所などでリアルな職業の経験を毎日積み重ねていきます。

実習に臨むにあたり、生徒一人一人が実習の目標を発表し、生徒、保護者、教職員がエールで実習の成功を応援する「実習決意式」を本校体育館で行いました（3学年は6月7日（金）、2学年と1学年は6月10日（金））。どの生徒も大きな声で、真剣な表情で自分の実習の目標を発表しました。緊張感と熱気ある姿からは、実習にかける意気込みが強く感じられました。

私からは、実習に向けて3つの大切にしてほしいことを生徒に伝えました。

1つは「自分を大切にする」…規則正しい生活、朝昼夜の食事をしっかり食べる。リフレッシュをして心と体を整えよう。2つめは「ゆとりをもって行動する」…早めの準備や移動など、時間に余裕をもって行動しよう。3つめは「失敗から学ぶ」…失敗した時、どうやって対応するかが大切。落ち着いて、すぐに上司に報告や相談をする。そして、失敗した原因を考えて、対策をたてよう。



一人一人ステージ上で
目標を発表しました

充実した実習に向けて ～ご家庭のご協力をお願いします～

お子さんは緊張感をもって実習に臨みます。お家に帰った時はお子さまが心身共にリラックスできるように応援をお願いします。そして、時々、社会人の先輩としてアドバイスをお願いします。また、実習中も規則正しい生活ができるようお子さまへの応援をお願いします。



「全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会 令和6年度 第40回全国研究協議大会東北大会（山形大会）」 ご案内と参加のお願い

「全知P連全国大会」を8月24日（土）荘銀タクト鶴岡で開催

8月24日（土）に標記の全国大会が、荘銀タクト鶴岡で開催されます。この大会は鶴高養が主管校となり、県内特別支援学校知的障がい校と協働して開催する全国大会です。

情報の共有、会員との交流、新たな学びの場にぜひご参加ください！

本大会は、ハイブリッド形式（参集+オンライン）で開催します。大会成功に向けて、たくさんの保護者の皆様からのご参加をお待ちしております。

「全知P連 山形大会」の見どころポイントをご紹介します

全国からたくさんの方が参加される大規模な大会のみどころをご紹介します。

◇ ポイント1 障がい者施策、特別支援教育の取り組みなど、最新の行政説明！

文科省の特別支援教育の情報、こども家庭庁障害児支援に関する情報 など

◇ ポイント2 山形県立こころの医療センター院長 神田秀人 先生のご講演！

思春期の発達や親としての関わり方など、神田先生のお話を直接聴けます

◇ ポイント3 分科会（午後）では、全国のPTA活動の実践発表！

4つの分科会ごとに、各テーマの実践発表。関心ある分科会にご参加ください。

◇ ポイント4 県内の各特別支援学校（知的校）の生徒が制作した製品の販売会を行います！

昼食・休憩の時間にエントランスで各校の製品を販売します。

◇ ポイント5 東北地区、近隣県の会員が荘銀タクトに参集。交流や情報交換の場に！

参加者で交流を深めたり、情報を共有したり… つながりが広がります。

鶴岡で最新の情報が分かる！ 魅力あるPTA活動の実践や情報が満載です！

会員の皆さん
山形大会に参加してケロ！

